

Odds Park Club

vol.29

2013.4~6

ばんえい競馬特集

ジョッキーインタビュー

安部憲二 騎手

Graded Dirt Races

- 4/3 マリーンカップ JpnⅢ(船橋)
- 4/10 東京スプリント JpnⅢ(大井)
- 4/29 かきつばた記念 JpnⅢ(名古屋)
- 5/2 兵庫チャンピオンシップ JpnⅡ(園田)
- 5/6 かしわ記念 JpnⅠ(船橋)
- 5/29 さきたま杯 JpnⅡ(浦和)
- 6/12 関東オークス JpnⅡ(川崎)
- 6/13 北海道スプリントカップ JpnⅢ(門別)
- 6/26 帝王賞 JpnⅠ(大井)

地方競馬応援隊 ばんえい競馬

“非日常”というアクセント

サラブレッドが騎手を背に走る競馬を“日常”とするなら、重種馬が騎手を乗せたソリを曳いて競うばんえい競馬は“非日常”と言える。

もちろん、ばんえい競馬の関係者や「オレはばんえい以外の馬券は買わない」というファンにとってはそれが“日常”だろう。しかし、世界中にあのようなスタイルで行われている競馬はほかにない。その他大勢の人々からしてみれば、それは明らかに異質。つまり“非日常”だ。“非日常”は平凡な（悪い意味ではない）“日常”の中にちょっとした（あるいはかなりの）変化をもたらす“アクセント”になる。

私がばんえい競馬にのめり込んだのも、それが“非日常”だったから。もともと、土日に行われている中央競馬のほかに、平日も開催している地方競馬の存在を知り、その独特の味わいに興味を持つようになった人間だ。ばんえい競馬の深みに立ち入っていくことで、周りの人が知らないものを



自分は知っているという満足感に浸れた。

初めてばんえい競馬を見たときにはカルチャーショックを受けたと言ってもいい。なにしろ、どうやって予想したらいいのか、サッパリわからなかった。新聞の成績欄に載っている各馬の走破タイムはレースによってバラバラ。パドックで馬を見ても、走りそうな馬と走らなさそうな馬との区別がつかない。当たり前だが、血統もサラブレッド競馬で得た知識が全く通用しない。人気薄の馬が突如好走することが多々ある。「これは手強い」。ほかの競馬が手強くないわけではなかったが、ばんえい競馬の手強さは格別だった。「何とかこの競馬を手の内に入れてみたい」。“非日常”の世界は、私の“日常”にとって、かなりインパクトのある“アクセント”になった。

ところが、この“非日常”には、実のところ“日常”とかなり似通った部分が多かった。馬場状態が走破タイムに大きな影響を及ぼすこと、展開とペースが結果を左

右すること、競走馬には逃げ、先行、差し、追い込みで大別される脚質があること、騎手の巧拙や乗り替わり、減量騎手の起用などに注目すべきということ、などなど。これらは、あらゆる競馬に共通する要素なのだ。そういう意味で言えば、ばんえい競馬はもはや“非日常”ではなくなった。「手の内に入れた」とは言えないが、予想を組み立てることはできるようになった。

とはいえ、やはりばんえい競馬は“非日常”だ。サラブレッドの競馬とは、馬と騎手の姿が違う。レースの時に聞こえてくる音が違う。そして何より、レースの途中で馬が止まる（止まらないレースもたまにはあるが）。これは決定的に違う。

“非日常”という“アクセント”は“日常”に変化をもたらす。自分の幅を広げなければ、ばんえい競馬を嗜むに限る。



矢野吉彦 (やの よしひこ)

1960年生まれ。フリーアナウンサー。テレビ東京、BSジャパン「ウイニング競馬」実況担当。競馬を見始めて約40年。ばんえい競馬歴はまもなく30年に達する。ブログ「ばんえい競馬情報局」で重賞予想も披露中。

注目重賞 ピックアップ

第22回オグリキャップ記念
4月23日(火) 4歳以上 笠松2500m

笠松でデビューし、中央へ移籍して大活躍したオグリキャップの功績を讃え創設。1月一杯で現役を退いた安藤勝己騎手も、笠松時代のオグリキャップの手綱を取っていた。当地では秋の笠松グランプリと双壁をなすビッグレース。かつては中央・地方全国交流のGⅡで、地区交流戦を経て、08年からは現在の地方全国交流として実施されている。過去5回中4回で、他地区所属



写真●岐阜県地方競馬組合

12年オグリキャップ記念 ジャングルスマイル

馬が1頭以上3着以内に入線しており、昨年は金沢→船橋→高知と上位を独占した。比較的相性がいいのは高知で、8頭が出走し1勝、3着2回という成績。2500メートルの長距離戦らしく、5頭の勝ち馬はすべて1900メートル以上の重賞を制した実績があった。

第38回シアンモア記念
5月12日(日) オープン 盛岡1600m

シアンモアとは、戦前、英国から輸入され岩手県の小岩井農場に繋養されていた種牡馬。東京優駿大競走（現在の日本ダービーGI）などを制したカブトヤマをはじめ多数の活躍馬を送り出した。地方全国交流となった過去7回（11年は震災のため休止）では、船橋からの遠征馬が4勝（出走7頭）と相性抜群で、特に岩手の騎手が騎乗した場合の勝率は100%となっている。地元馬は、トライアル・赤松杯の1着馬が2回連続で岩手最先着（10年3着、12年2着）となっている。

第14回兵庫ダービー
6月6日(木) 3歳 園田1870m

兵庫の3歳三冠は、春にすべてのレースを集中して施行。二冠目・兵庫チャンピオ



写真●佐藤 到

12年シアンモア記念 リュウノボーイ

ンシップJpnⅡが中央・地方全国交流、一冠目・菊水賞と、三冠目のこのレースが地元馬限定で争われる。過去三冠すべてを制したのは、2001年のロードバクシン1頭のみ（当時はダービーが一冠目、菊水賞が三冠目）。6月上旬に行われるようになった過去7回では、田中学騎手が3勝、木村健、下原理騎手がそれぞれ2勝と、この3名以外は勝利していない。7年連続で兵庫チャンピオンシップでの地元最先着馬が3着以内に入線している。一昨年は、オオエライジンがデビューから7連勝で制覇。昨年は、メイレディが、第1回（2000年）のアヤノミドリ以来、史上2頭目の牝馬による制覇を果たした。

写真●ばんえい十勝

ばんえい競馬



場番号 帯広03#

●鬼脚ナナノチカラ、明け3歳女王へ

帯広単独開催となってからは、勝ち馬の約8割が先行逃げ切りと、「最近行っていたレースが多くて、面白味に欠ける」というオールドファンの声が聞かれる。しかし、そんなストレスを解消してくれるスターホースが誕生した。第38回黒ユリ賞 (BG2) を制し、明け3歳女王の座に就いたナナノチカラである。

スタートダッシュ良く飛び出したのは単勝6番人気のクインフェスタで、第2障害もひと腰で切り、ゴール前10メートルまでは脚いろも鈍らずの一人旅。誰もがクインフェスタの逃げ切り勝ちだと



1月2日 帯広記念 カネサブラック

感じた。1番人気のナナノチカラは中位を進み障害を切ったのは4番手、並みの馬なら届かない位置ではあったが、ゴール直前で、逃げるクインフェスタを差し切った。この鬼脚に昭和の鬼脚パワスキーを重ねたオールドファンもいたことだろう。着順掲示板に表示された勝ちタイムは1分50秒1で、2着クインフェスタとの着差0秒2である。勝負は接戦がいい、メイチを感じる。

ナナノチカラは、デビューからすでに7勝を挙げていた実力馬で、3走前は0秒3差の1着、前々走が0秒5差の2着、前走が0秒4差の1着と、近3走でもすべてA級-1組で僅差の勝負をしていた。



2月17日 黒ユリ賞 ナナノチカラ

大差勝ちは少なく、毎回図ったように差し切るレースは勝負根性がある証明といえる。鈴木恵介騎手は「正直、あの位置では届かないと思ったが、根性はあるね、大事に使って行きます」と語った。

文●小寺雄司

●ばんえい競馬重賞勝ち馬一覧 2012年12月～2013年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/2	ばんえいオークス(3歳牝)	200	タカラハヤヒメ(牝3)	大河原和雄	ばんえい・小林長吉
12/16	ドリームエイジカップ(4歳以上)	200	テンマデトドケ(牡5)	長澤幸太	ばんえい・服部義幸
12/23	ばんえいダービー(3歳)	200	アサヒリュウセイ(牡3)	西 将太	ばんえい・松井浩文
12/30	ヤングチャンピオンシップ(2歳)	200	ソウゴンボーイ(牡2)	大口泰史	ばんえい・西邑春夫
1/2	帯広記念(4歳以上)	200	カネサブラック(牡11)	松田道明	ばんえい・松井浩文
1/3	天馬賞(5歳)	200	オイドン(牡5)	鈴木恵介	ばんえい・鈴木邦哉
1/27	ヒロインズカップ(4歳以上牝)	200	ブラックパール(牝5)	藤本 匠	ばんえい・中島敏博
2/17	黒ユリ賞(3歳牝)	200	ナナノチカラ(牝3)	鈴木恵介	ばんえい・小北栄一

ホッカイドウ競馬

場番号 門別 06#

●昨年も活躍した「強い2歳馬」たち

4月24日の開幕が間近に迫ってきたホッカイドウ競馬。昨年と同じく全80日間、すべて「門別グランシャリオナイター」で行われる。もちろん今季も全国のファンが大きな関心を寄せるのは「強い2歳馬」たちだろう。昨年もエーデルワイス賞JpnⅢ優勝&兵庫ジュニアグランプリJpnⅡ3着と大活躍し、NARグランプリ2歳最優秀牝馬に輝いたハニーパイ(現・川崎所属)、唯一の負けが北海道2歳優駿JpnⅢ3着で地方馬にはいまだ先着を許していない(2月13日・ユングフラウ賞優勝時点)カイカヨソウ(現・船橋所属)ら、錚々たる駿馬がス



ハニーパイ(エーデルワイス賞JpnⅢ優勝時)

ターダムを駆け上がった。JRA認定の新馬(フレッシュチャレンジ)&未勝利(アタックチャレンジ)競走が、昨年から地方競馬では唯一行われる存在となったことに加え、全長900メートルの「調教用坂路」が開設された効果も非常に大きく、今季デビュー馬のレベルがさらに高まろうことは想像に難くない。

●今年も素質馬がスタンバイ

開幕まで2カ月余りの執筆時点で、すでに500頭以上の2歳馬が入厩し早期デビューに向けて調教のピッチも上がってきている。3月下旬にはいよいよ「競走能力・発走調教検査」、いわゆる「能検」も始まり、スター候補が次々と頭角を現してくる訳だが、同時に、特に生産・育成関係者の関心を集めるのが「新種牡馬」たちの初年度産駒の走りっぷりだ。例年、4月下旬の開幕週から始まるホッカイドウ競馬の新馬戦は、中盤から後半に差し掛かる「種付けシーズン」での配合馬選定の指標の一つとなる。馬産地の関係者らが毎年、大いに注目する理由だ。

国内活躍馬ではダービー馬ディープス

写真●写真のトライ



カイカヨソウ(フローラルカップ優勝時)

カイを筆頭に、マツリダゴッホ、スクリーンヒーロー、カンパニー、スリーロールス、アジュディミツオー、ヴィクトリー、エイシンデピュティにハイアーゲーム、スウィフトカレントらが、海外からの導入組ではコンデユイトやヨハネスブルグ、パイロ、セイントアレックスらの初年度産駒がすでに入厩済み。JRA・GI馬ティコティコタックを母に持つアドマイヤムーンの牝駒、半兄がJRA・GI馬トウカイポイントというアドマイヤジャパンの牡駒ら良血馬らと合わせ、デビューの日を楽しみにお待ちいただきたい。

文●ひだか応援隊

岩手競馬



場番号 盛岡11・水沢12#

写真●佐藤 到

●ロソコルサ、岩手の頂点へ

2012年を締めくくるグランプリレース、大晦日の桐花賞はダービーグランプリを勝った3歳馬ロソコルサが逃げ切りで圧勝した。他の先行タイプが積極性を欠き、好スタートを切ったロソコルサの村上忍騎手は迷うことなくハナへ。ペースが緩んだため、逆転を狙うコアレスランナー、トーホクキングら追い込み勢は早めに動かざるをえない展開となったが、それに合わせてロソコルサがペースを上げて追撃を許さなかった。これでロソコルサは不來方賞、ダービーグランプリに続いて重賞3勝目となり、同



12月31日 桐花賞 ロソコルサ

時に岩手競馬の頂点に立った。

●芝実績馬の活躍目立った冬の水沢

1月13日のトウケイニセイ記念は8番人気の伏兵ティムガッドの逃げ切り。JRA 3勝の数字であれば通用の計算は立つが、3勝はすべて1200メートルであり、うち2勝は芝コース。この時点では微妙な評価だったが、強気の先行策が実を結んだ。2着スーパーワシントン、3着コパノマユチャンも芝で豊富な実績を持つ馬だった。冬の水沢競馬は降雪などで脚抜きの良い不良馬場となるケースがあり、芝の実績馬の活躍が目立つが、このレースなどはその典型例といえるだろう。

●2歳路線の総決算・金杯

2歳路線の総決算、明け3歳馬による

●岩手競馬重賞勝ち馬一覧 2012年12月～2013年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/1	プリンセスカップ(2歳牝)	水沢1400	プリリアントロビン(牝2)	小林俊彦	岩手・佐藤祐司
12/9	北上川大賞典(OP)	水沢2500	マイネヴィント(牝5)	村上 忍	岩手・菅原 勲
12/15	寒菊賞(2歳)	水沢1600	ロックハンドパワー(牡2)	村上 忍	岩手・菅原 勲
12/22	白嶺賞(OP)	水沢1600	クレムリンエッグ(牡7)	坂口裕一	岩手・村上昌幸
12/31	桐花賞(OP)	水沢2000	ロソコルサ(牡3)	村上 忍	岩手・千葉幸喜
1/6	金杯(3歳)	水沢1600	プリリアントロビン(牝3)	小林俊彦	岩手・佐藤祐司
1/13	トウケイニセイ記念(OP)	水沢1600	ティムガッド(牡9)	阿部英俊	岩手・櫻田康二



1月6日 金杯 プリリアントロビン

1月6日の金杯は2頭のマッチレース。グランダム・ジャパンのプリンセスカップを勝った牝馬プリリアントロビンを、重賞2勝の牡馬ロックハンドパワーを振り切った。春からの3歳路線はこの2頭が牡馬路線、牝馬路線をそれぞれリードすると思われるが、2頭の再度の対決も注目を集めそうだ。

文●深田桂一(ケイシュウニュース)

金沢競馬

場番号 41#

写真●石川県競馬事業局

●ダイキチ、全国区への戦い

昨年12月24日に行われた名古屋グランプリJpn IIで、ナムラダイキチが金沢に移籍してから初めて全国区のレースへ遠征した。JRA勢で有力視されたのが白山大賞典Jpn IIIで先着しているエーシンモアオーバーとあって「金沢所属馬による初のダートグレード制覇か」と地元ファンの期待は高まったが、結果は勝ったエーシンモアオーバーの影も踏まずに4着と厳しい結果だった。スタートから畑中信司騎手が果敢に仕掛けるもダッシュが付かず中団の位置を余儀なくされ、先団から離され始めた2周目2コーナーから手綱を必死にしごくも反応は鈍く、最後の



12月9日 中日杯 ナムラダイキチ

直線でバテて下がってきたトリップを交わしただけだった。畑中騎手は「仕上がりは良かったんだけど、まったく道中でハミを取ってくれなかった」と首をかしげた。遠征で結果を残すためにもっとも重要なのは、違う環境に置かれてもその馬がいつもの走りができるかだ。勝負は馬運車に乗せる前から始まっており、飼いや葉を与える回数やタイミング、現地に到着してからの待機馬房での過ごし方、パドックでの様子でどれくらい返し馬を行うかを見極め、馬の気持ちが100%レースに向くようにしてゲートインしなければならない。名古屋グランプリでの敗因は明らかに遠征競馬に対するノウハウ不足で、畑中騎手も「もっと遠征して経験を積んでいけば、全国区でも差はないはず」と語った。

冬休み中のナムラダイキチは昨年と同様に北海道の牧場へリフレッシュ放牧に



12月23日 金沢ヤングチャンピオン ミカワジェイド出されて、さらなるパワーアップを凶った。今年は同僚のナムラプラトーンも一緒に、両馬とも走路で乗り込まれたという。冬季休催前に古馬A級相手に4連勝したナムラプラトーンにも畑中騎手は「短い距離なら交流戦でもいい勝負できそう」と期待を寄せている。順調にいけば11月4日に行われるJBCでは、クラシックにはナムラダイキチが、スプリントにはナムラプラトーンが地元代表として出走する可能性もありそうだ。

文●瀬川剛司(中日スポーツ)

●金沢競馬重賞勝ち馬一覧 2012年12月～2013年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/9	中日杯(3歳以上)	2300	ナムラダイキチ(牡4)	畑中信司	金沢・藤木一男
12/23	金沢ヤングチャンピオン(2歳)	1700	ミカワジェイド(牡2)	吉田晃浩	金沢・佐藤 茂

写真●岐阜県地方競馬組合、編集部

笠松競馬


 場番号 42#

●ラブミーチャン、福永騎手と新コンビ

昨年10月に東京盃JpnⅡを制したラブミーチャンは2年ぶりの地元戦だった笠松グランプリでは、エーシンクルディの2着に終わった。同馬の引退レースに花を添えるかたちになったが、久しぶりの地元コースに戸惑いもあっただけに、これはこれでファンも納得といったレースだった。その後、NARグランプリ2012年度代表馬に輝いたラブミーチャンは今年限りでの引退を表明している。最大の目標はJBCスプリントJpnI制覇だろう。鞍上も濱口楠彦騎手からJRAの福永祐一騎手へバトンタッチとなり、今年最初のレースとなった、オッズ



2月28日 オッズパークグランプリ2013 ラブミーチャン

パークグランプリ2013では逃げ切り快勝。地元ファンにとっては濱口騎手とのコンビがなくなったことは残念だが、すでに全国の地方競馬ファンのものになったラブミーチャンが福永騎手を背にこれからどんなドラマを見せてくれるか、期待感を持って見守っていききたい。

今年、笠松で最初の古馬重賞・白銀争覇は金沢のトウショウクエストが勝利。ラブミーチャンが引退することを考えれば、新たなスター候補の出現が待たれる。

●3歳最初の重賞は地元ゴールドV

3歳重賞路線では2月に行われたゴールドジュニアでゴールドブラザーが勝ち名乗りを上げた。昨年の2歳重賞戦線では名古屋の馬にやられぎみだっただけに、今年最初の笠松の3歳重賞で地元馬



2月15日 ゴールドジュニア ゴールドブラザーが巻き返したことの意義は大きい。ゴールドブラザーはホッカイドウ競馬出身。デビュー戦で勝利を収めて、それ以後なかなか勝てなかったが、笠松に移籍後3戦目の3歳1組特別で2勝目を飾り、その次のゴールドジュニアで快勝。距離が延びて力を発揮してきた感じで、今年の活躍が大いに期待できそうな勝ちっぷりだった。

文●外山謙一 (中日スポーツ)

●笠松競馬重賞勝ち馬一覧 2012年12月～2013年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/30	ライデンリーダー記念(2歳牝)	1600	ピッチシフター(牝2)	阪野 学	名古屋・川西 毅
12/31	東海ゴールドカップ(OP)	1900	エーシンサンダー(牡5)	東川公則	笠松・伊藤強一
1/11	白銀争覇(4歳以上)	1400	トウショウクエスト(牡8)	東川公則	金沢・佐藤 茂
2/15	ゴールドジュニア(3歳)	1600	ゴールドブラザー(牡3)	佐藤友則	笠松・鈴木良文
2/28	オッズパークグランプリ2013(4歳以上)	1400	ラブミーチャン(牝6)	福永祐一	笠松・柳江 仁

名古屋競馬

場番号 43#

●牝馬2頭が牽引する3歳路線

昨年暮れの笠松・ライデンリーダー記念を制して、東海地区の2歳女王に輝いたピッチシフターは今年1月に園田クイーンセレクションに挑戦。道中、中団でじっと脚をためて、直線鋭い末脚を繰り出して快勝。道営出身でダートグレードのエーデルワイス賞JpnⅢで2着に好走した地力をいよいよ発揮してきた。名古屋に移籍して、これで土つかずの3連勝をマーク。久しぶりに強い3歳牝馬の登場で、これからの走りに注目が集まりそうだ。もう1頭、ピッチシフター出現の前に期待されていたのが新春ペガサスカップで他馬を寄せ付けなかったウォータ



1月14日 新春ペガサスカップ ウォータープライド

ープライド。2月の笠松・ゴールドジュニアでは発馬が甘くなってもまれ込み、結果4着までに追い上げるのが精一杯だったが、それでも大きくは負けていない。力は備えているので、ピッチシフターとの差はまだわずか。2頭の3歳牝馬が、今年の名古屋を引っ張っていきそうな気配だ。

●古馬の大將格サイモンロード

古馬勢ではブライトシンプーやマイネルセグメントなど、昨年の3歳重賞路線をにぎわした馬たちがやや伸び悩んでいる感じ。代わって力を示したのが尾張名古屋杯を勝ったネオンオーカンや新春盃を制したコスモエスプレッソだ。2月に行われた名古屋大賞典のトライアル・梅



2月21日 梅見月杯 サイモンロード

見月杯ではサイモンロードが2着のエイシンナツボシ(兵庫)に8馬身差をつけて圧勝した。名古屋に移って5戦目で重賞制覇。笠松の重賞への挑戦では結果が出なかったが、スムーズに先行できた名古屋では活気に満ちたレースを披露、古馬の大將格に躍り出た。

文●外山謙一 (中日スポーツ)

●名古屋競馬重賞勝ち馬一覧 2012年12月～2013年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/24	名古屋グランプリJpnⅡ(3歳以上)	2500	エーシンモアオーバー(牡6)	岡部 誠	JRA・沖 芳夫
1/1	尾張名古屋杯(クラス混合)	1600	ネオンオーカン(牡4)	大畑雅章	名古屋・竹下直人
1/2	新春盃(3歳以上)	1800	コスモエスプレッソ(牡4)	戸部尚実	名古屋・川西 毅
1/4	名古屋記念(3歳以上)	1400	クイックスター(牡5)	戸部尚実	名古屋・川西 毅
1/14	新春ペガサスカップ(3歳)	1600	ウォータープライド(牝3)	兒島真二	名古屋・塚田隆男
2/21	梅見月杯(4歳以上)	1900	サイモンロード(牡5)	丸野勝虎	名古屋・角田輝也

兵庫競馬



場番号 園田51・姫路52#

写真●兵庫県競馬組合

●オオエライジンまさかの敗戦

12月6日に行われた古馬オープンの総決算「園田金盃」でオオエライジンがダートグレード以外で初めて負けた。差し切ったのは同期のニシノイグルだ。逃げ馬不在のレースにハナから行ったオオエライジン。ハミを取らずに常に押っつけていた木村健騎手。直線に入り、内ラチ沿いを通してゴールを目指すも、「遊ばれた。なにか外にきてくれ」と木村騎手。だが、それを知っていたニシノイグルの川原正一騎手が向正面最後方からスパート。3コーナー5番手、4コーナーでは2番手から直線外に持ち出した。スタンドからは悲鳴が聞こえたゴール



1月3日 新春賞 ニシノイグル

前、外ラチに近い離れたコースを伸び半馬身捕まえた。その後オオエライジンは兵庫ゴールドトロフィー Jpn III 3着後の大晦日に大井競馬へ電撃移籍した。

●兵庫の新王者ニシノイグル

一方のニシノイグルは、兵庫の年代表馬に選ばれ、今年初戦の「新春賞」に挑んだ。ダイナミックグロウ、タガノパロットの2頭で決まったかと思われたゴール前、またまた、鋭い末脚を爆発させた。アツと言う間の強襲。上がり3ハロン37秒0の驚異的な時計をマークした。その後、2月のオープンでは先に動いたダイナミックグロウがクビ差で雪辱。5月3日にナイターで行われる園田の天皇賞・春「兵庫大賞典」での対決が楽しみだ。

●3歳はエーシンクリアー断然

明け3歳馬は大晦日の「園田ジュニア



12月31日 園田ジュニアカップ エーシンクリアーカップ」を楽勝したエーシンクリアーが抜けている。逃げ絶対有利な馬場だった今年初戦2月7日の3歳AB特別ではハナ差だったが、強いレースで通算6勝目をマークして順調。5月2日の「兵庫チャンピオンシップJpn II」では地元代表として成長した姿を見せてくれるはずだ。

文●池永博省(大阪日刊スポーツ)

●兵庫競馬重賞勝ち馬一覧 2012年12月~2013年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/6	園田金盃(3歳以上)	園田1870	ニシノイグル(牡4)	川原正一	兵庫・橋本和男
12/26	兵庫ゴールドトロフィーJpnIII(3歳以上)	園田1400	ティアップワイルド(牡6)	石橋 脩	JRA・西浦勝一
12/31	園田ジュニアカップ(2歳)	園田1700	エーシンクリアー(牡2)	田中 学	兵庫・橋本忠男
1/3	新春賞(4歳以上)	園田1870	ニシノイグル(牡5)	川原正一	兵庫・橋本和男
1/24	園田クイーンセクション(3歳牝)	園田1400	ピッチシフター(牝3)	阪野 学	名古屋・川西 毅

高知競馬

場番号 55#

写真●高知県競馬組合

●注目対決の行方は!?

2月3日に行われた黒船賞選考競走・第10回黒潮スプリンターズカップ。わずか7頭での重賞となったが、戦前はコスモワッチミーとプレーヴキャンター、果たしてどちらが勝つのかで大いに盛り上がった。過去の対戦ではコスモワッチミーが優勢だったものの、プレーヴキャンターは前走久松城賞で1400メートルを1分28秒7、逃げて上がり3ハロン37秒9の数字を残すなど急成長。前走の兵庫ゴールドトロフィー Jpn III で軽斤量ながら4着と善戦し、それ以前も重賞4勝をマークしているコスモワッチミーとどのような戦いを見せてくれるのか……。



1月14日 久松城賞 プレーヴキャンター

そんな期待の中でのレースとなった。しかし蓋を開けてみると、コスモワッチミーの圧勝。最内枠を引いたことでプレーヴキャンターの展開が苦しかった面はあったが、好位から楽々と抜け出す横綱相撲でまったく寄せつけなかったのはさすがの一語だった。「他馬と一緒に走るのが大好き」と主戦の赤岡修次騎手が過去に語ったとおり、これまでは接戦が多かったコスモワッチミーだが、気性の成長もあり、危なっかしいシーンがなくなっている。5歳という年齢からも、これからまさに充実期。県内外を問わず、今後も様々なカテゴリーでの活躍が期待される。

●大物感に溢れる新星誕生

黒潮スプリンターズカップ同様、黒船賞選考競走のひとつであるだるま夕日特



2月3日 黒潮スプリンターズカップ コスモワッチミー別で新星が誕生した。クイックリープだ。JRA、南関東の元オープン馬であり、大きな期待を集めての転入だったが、実績に違わぬ大物感に溢れた走りで勝利を飾った。オーナー、トレーナー、主戦ジョッキーは、牝馬交流重賞で奮闘中のアドマイヤインディと同じ。短距離の重賞戦線を沸かす存在となりそうだ。

文●風間恒一(中島競馬号)

●高知競馬重賞勝ち馬一覧 2012年12月~2013年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/24	金の鞍賞(2歳)	1400	マインダンサー(牡2)	西川敏弘	高知・別府真司
12/31	高知県知事賞(3歳以上)	2400	グランシュヴァリエ(牡7)	永森大智	高知・雑賀正光
1/14	久松城賞(4歳以上)	1400	プレーヴキャンター(牡7)	中西達也	高知・雑賀正光
2/3	黒潮スプリンターズカップ(4歳以上)	1300	コスモワッチミー(牡5)	赤岡修次	高知・田中 守

佐賀競馬

LOTO 場番号 61#

●地元3歳に敵なしロマンチック

九州ジュニアチャンピオンを圧勝して2歳王者となったロマンチックは、12月にはB2級特別へと出走し、古馬を相手に逃げ切って勝利している。その後も花吹雪賞(1月20日)、飛燕賞(2月17日)と重賞を2連勝。飛燕賞では新設重賞の筑紫野賞(1月19日)を勝利してきたダイリಂಗローバルら、牡馬の新興勢力との対戦が注目されたが、2着に5馬身差をつけており、佐賀3歳世代では敵なしの存在だ。今後の目標はル・プランタン賞(4月19日)とのこと。同レースは10年からグランダム・ジャパン3歳シーズンに組み込まれて地方全国交流となった



2月17日 飛燕賞 ロマンチック

が、3年連続で他地区の馬に優勝をさらわれており、ロマンチックには地元勢初勝利の大きな期待がかかっている。

●エスワンプリンスは短距離路線へ

佐賀競馬の最高峰レースに位置づけられている佐賀記念JpnⅢ(2月11日)は、JRAのホッコータルマエが勝利。佐賀勢は前哨戦の中島記念(12月24日)の1、2着馬が回避し、最先着はデユナメスの7着に終わってしまった。回避した1頭のエスワンプリンスは、今後は短距離路線を目標としており、夏のサマーチャンピオンJpnⅢに向けて力を付けていきたいところだ。

●元荒尾の田中純騎手が移籍

田中純騎手は、11年末の荒尾競馬廃止

文●上妻輝行

●佐賀競馬重賞勝ち馬一覧 2012年12月～2013年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/24	中島記念(3歳以上)	2000	レイズミーアップ(セン8)	真島正徳	佐賀・真島元徳
1/19	筑紫野賞(3歳)	1750	ダイリಂಗローバル(牡3)	山口 勲	佐賀・東 眞市
1/20	花吹雪賞(3歳牝)	1800	ロマンチック(牝3)	山口 勲	佐賀・東 眞市
1/26	球磨川賞(3歳以上)	1800	グランデスパル(牡5)	真島正徳	佐賀・真島元徳
2/9	唐津湾賞(3歳以上)	1750	アティロン(牝5)	鮫島克也	佐賀・大島静夫
2/11	たんぼぼ賞(3歳九州産)	1400	カシノランナウェイ(セン3)	國分優作	JRA・梅内 忍
2/11	佐賀記念JpnⅢ(4歳以上)	2000	ホッコータルマエ(牡4)	幸 英明	JRA・西浦勝一
2/17	飛燕賞(3歳)	1800	ロマンチック(牝3)	山口 勲	佐賀・東 眞市
2/23	嘉瀬川賞(3歳以上)	2000	アティロン(牝5)	鮫島克也	佐賀・大島静夫



2月11日 佐賀記念JpnⅢ ホッコータルマエ

により一旦は騎手を引退したが、昨年9月に福山で現役復帰し、この1月から佐賀へと移籍している。荒尾所属時は若手のホープ的存在で、当地でのさらなる活躍を期待したいところだ。

競馬場別
騎手リーディング Top3

(2012年1月1日～12月31日)

※2013年2月時点での所属者のみ

ばんえい競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	鈴木恵介	762	183	98	79	24.0	36.9	22,858,500
2	藤本 匠	984	159	162	148	16.2	32.6	16,718,000
3	松田道明	879	137	116	105	15.6	28.8	17,668,000

ホッカイドウ競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	服部茂史	624	113	67	81	18.1	28.8	84,888,000
2	五十嵐冬樹	630	111	102	87	17.6	33.8	81,073,500
3	坂下秀樹	578	82	75	64	14.2	27.2	53,156,500

岩手競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	村上 忍	782	178	123	99	22.8	38.5	97,793,000
2	山本聡哉	914	129	127	98	14.1	28.0	47,266,000
3	齋藤雄一	854	121	106	117	14.2	26.6	39,004,000

金沢競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	吉田晃浩	512	108	71	68	21.1	35.0	40,134,000
2	藤田弘治	529	92	79	76	17.4	32.3	34,051,500
3	畑中信司	526	82	73	50	15.6	29.5	45,949,000

笠松競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	尾島 徹	626	136	96	72	21.7	37.1	43,428,000
2	東川公則	513	110	85	83	21.4	38.0	30,999,000
3	吉井友彦	721	95	108	91	13.2	28.2	20,452,500

名古屋競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	戸部尚実	633	131	108	91	20.7	37.8	33,558,500
2	岡部 誠	434	124	97	84	28.6	50.9	71,487,500
3	柿原 翔	629	118	100	92	18.8	34.7	33,566,000

兵庫競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	田中 学	1038	246	190	127	23.7	42.0	133,217,750
2	木村 健	1112	214	208	171	19.2	37.9	133,384,750
3	川原正一	1055	194	147	119	18.4	32.3	114,167,500

高知競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	赤岡修次	707	224	158	92	31.7	54.0	33,482,000
2	永森大智	698	163	123	97	23.4	41.0	25,263,000
3	倉兼育康	723	122	137	102	16.9	35.8	18,994,500

佐賀競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	山口 勲	682	209	138	78	30.6	50.9	66,065,500
2	鮫島克也	646	154	127	110	23.8	43.5	50,261,000
3	倉富隆一郎	626	122	109	72	19.5	36.9	26,931,500

Dirt Grade Data 作戦

データ分析 ● 小田原智大

第17回 マリーンカップ Jpn III 4月3日(水) 船橋 1600m 3歳以上牝馬 1着賞金 2100万円 フルゲート 14頭	12.4.4 船橋 1600m 晴・重	①④ ミラクルレジェンド(JRA) 牝5 56 岩田康 1.40.3 1人 ③③ クラベセクレタ(船橋) 牝4 56 戸崎圭 1 1/2 2 ⑦⑩ プレシャスジェムズ(JRA) 牝5 55 武豊 3 4 単勝①160円 枠連複(1-3)220円 馬連複(1-3)210円 枠連単(1-3)310円 馬連単(1-3)320円 3連複(1-3-10)320円 3連単(1-3-10)730円	●5歳以上の馬が6連勝 2011年は震災の影響で中止。近10回の1番人気馬の成績は【4.2.2.2】。昨年のミラクルレジェンドらが4勝をあげており、複勝率は8割。近8回ではすべて3着以内に入っており、信頼度は高い。また、近4回は3着以内馬がすべて4番人気以内と堅い決着が続いている。ちなみに過去5年で3着以内に入った地方所属馬は4頭。07年1着トーセンジョウオーは前走エンプレス杯1着、2着クリムゾルージュは2走前のTCK女王盃3着。10年3着ユキチャンは前走TCK女王盃1着。昨年2着のクラベセクレタは前走クイーン賞1着。いずれも牝馬限定のダートグレードで3着以内に入っていた。
	10.4.14 船橋 1600m 晴・重	⑤⑥ トーホウドルチェ(JRA) 牝5 55 四位洋 1.39.2 4人 ⑥⑧ ラヴェリータ(JRA) 牝4 57 岩田康 ハナ 1 ④④ ユキチャン(川崎) 牝5 56 今野忠 1 1/2 3 単勝⑥1,840円 枠連複(5-6)870円 馬連複(6-8)970円 枠連単(5-6)3,900円 馬連単(6-8)3,530円 3連複(4-6-8)920円 3連単(6-8-4)12,000円	

第24回 東京スプリント Jpn III 4月10日(水) 大井 1200m 4歳以上 1着賞金 2700万円 フルゲート 16頭	12.4.18 大井 1200m 曇・良	④⑦ セイクリムズン(JRA) 牡6 56 岩田康 1.10.5 1人 ①① フジノウェーブ(大井) 牡10 58 坂井英 1 1/2 5 ④⑧ スターボード(船橋) 牡5 56 戸崎圭 3/4 7 単勝⑦220円 枠連複(1-4)1,190円 馬連複(1-7)1,990円 枠連単(4-1)1,960円 馬連単(7-1)2,720円 3連複(1-7-8)6,370円 3連単(7-1-8)23,650円	●7歳以上の馬が活躍 秋の東京盃(Jpn II)と同じ大井の1200mで争われる。ダートグレード競走となった09年から4年連続でJRA勢が勝利している。近4年で1番人気馬が【2.1.1.0】。昨年のセイクリムズンらが2勝をあげ、複勝率100%と崩れていない。しかし、近2年は人気薄の地方所属馬が好走。11年3着のコアレスピューマ(船橋)は12番人気。昨年2着のフジノウェーブ(大井)は5番人気、3着のスターボード(船橋)は7番人気だった。また過去4回の3着以内馬12頭のうち、半数の6頭が7歳以上。09年には7歳馬が1~3着までを独占するなど、活躍が目立つのが特徴だ。
	11.4.20 大井 1200m 晴・重	①② セレスハント(JRA) 牡6 56 福永祐 1.10.8 8人 ⑧⑫ ティアップワイルド(JRA) 牡5 56 石橋脩 1/2 1 ⑦⑭ コアレスピューマ(船橋) 牡7 56 本橋孝 アタマ 12 単勝②2,310円 枠連複(1-8)6,080円 馬連複(2-15)4,770円 枠連単(1-8)12,100円 馬連単(2-15)19,610円 3連複(2-14-15)210,890円 3連単(2-15-14)1,355,570円	
	10.4.7 大井 1200m 雨・重	③⑥ スーニ(JRA) 牡4 58 川田将 1.12.2 1人 ②④ フジノウェーブ(大井) 牡8 58 戸崎圭 クビ 2 ⑤⑩ ミリオンディスク(JRA) 牡6 56 蛸名正 1/2 4 単勝⑥170円 枠連複(2-3)240円 馬連複(4-6)340円 枠連単(3-2)500円 馬連単(6-4)540円 3連複(4-6-10)460円 3連単(6-4-10)1,540円	

第15回 かきつばた記念 Jpn III 4月29日(祝・月) 名古屋 1400m 4歳以上 1着賞金 2100万円 フルゲート 12頭	12.5.4 名古屋 1400m 晴・良	⑤⑤ セイクリムズン(JRA) 牡6 57 岩田康 1.26.1 1人 ⑦⑨ ダイショウジェット(JRA) 牡9 54 柴山雄 2 2 ⑧⑩ ラブミーチャン(笠松) 牝5 52 濱口桶 1 1/2 3 単勝⑤130円 枠連複(5-7)170円 馬連複(5-9)360円 枠連単(5-7)200円 馬連単(5-9)450円 3連複(5-9-11)520円 3連単(5-9-11)1,640円	●前走東京スプリント組が好成績 近4年では09年・10年がスマートファルコン、11年・昨年はセイクリムズンが連覇を果たしている。過去10年ではJRA勢が7勝、地方所属馬が3勝(名古屋2勝、川崎1勝)。過去10年の1番人気馬の成績は【4.2.3.1】。連対率6割、複勝率9割と安定している。また近5年の3着以内馬15頭のうち、12頭が前走ダートグレード競走だった。内訳は東京スプリント組が昨年優勝のセイクリムズンら5頭と最も多く、次いで黒船賞組、兵庫ゴールドトロフィー組が2頭ずつだった。芝のレースから転戦して勝ったのは08年のコンゴウリキシオーのみ(前走マイラーズカップ7着)。
	11.5.3 名古屋 1400m 曇・稍重	⑦⑨ セイクリムズン(JRA) 牡5 55 幸英明 1.25.9 1人 ①① ミリオンディスク(JRA) 牡7 55 蛸名正 2 3 ④④ ラブミーチャン(笠松) 牝4 52 濱口桶 アタマ 4 単勝⑨120円 枠連複(1-7)440円 馬連複(1-9)430円 枠連単(7-1)580円 馬連単(9-1)540円 3連複(1-4-9)2,590円 3連単(9-1-4)4,940円	
	10.5.3 名古屋 1400m 晴・良	④④ スマートファルコン(JRA) 牡5 58 岩田康 1.25.3 2人 ⑦⑨ スーニ(JRA) 牡4 59 川田将 1 1/2 1 ⑥⑦ ミリオンディスク(JRA) 牡6 57 蛸名正 3 3 単勝④230円 枠連複(4-7)170円 馬連複(4-9)170円 枠連単(4-7)480円 馬連単(4-9)410円 3連複(4-7-9)140円 3連単(4-9-7)620円	



写真●愛知県競馬組合

Dirt Grade プレイバック かきつばた記念 Jpn III (名古屋) 2012年5月4日

ダート交流重賞2連勝中で連覇を目指すセイクリムズン(JRA)が単勝1.3倍の断然人気。前年の3着馬ラブミーチャン(笠松)は3番人気だった。ジーエスライカー(大井)、エーシンクールドディ(笠松)がどちらも譲らずにハナ争い。ラブミーチャンは好スタートを決めたもののその争いには加わらず3番手を追走、向正面で仕掛け3~4コーナーでは早くも先頭に立った。しかし、同馬を見る絶好の4番手につけていたセイクリムズンがほぼ同時にスパートすると、直線半ばでとらえ、またたく間に突き放した。中団で脚を溜め、直線勝負にかけた2番人気のダイショウジェット(JRA)が2馬身差の2着に追いつき、ゴール前で脚が上がったラブミーチャンは1馬身半差でまたしても3着だった。

第14回 兵庫チャンピオンシップ Jpn II 5月2日(木) 園田 1870m 3歳 1着賞金 2800万円 フルゲート 12頭	12.5.3 園田 1870m 曇・重	⑥⑧ オースミイチバン(JRA) 牡3 56 川島信 2.01.7 1人 ⑤⑥ タイセイシュパリエ(JRA) 牡3 56 濱中俊 2 1/2 2 ④④ プラヴィーダ(JRA) 牡3 56 勝浦正 2 1/2 5 単勝⑧160円 枠連複(5-6)290円 馬連複(6-8)250円 馬連単(8-6)420円 3連複(4-6-8)500円 3連単(8-6-4)1,290円	●ダート実績があるJRA勢有利 今年で14回目を迎える3歳限定戦。最初の2回は地方勢が勝利したものの、02年から昨年まで11年連続でJRA勢が勝利している。過去10年の1番人気馬の成績は【6.2.2.0】。昨年のオースミイチバンなど6勝をあげており、連対率・複勝率も優秀。基本的にダート実績があるJRA勢が有利な傾向。近5年では、ここが初ダートで好走したのは08年2着のウイントリガー、11年優勝のエーシンブランの2頭だけ。どちらも岩田康誠騎手が騎乗していた。地方馬の好走は10年3着のフィオーレハーバー、11年2着のホクセツサンデーの2頭。どちらも前走園田のレースで勝利をあげていた。
	11.5.4 園田 1870m 晴・良	⑥⑥ エーシンブラン(JRA) 牡3 55 岩田康 2.00.9 4人 ⑦⑧ ホクセツサンデー(兵庫) 牡3 55 木村健 6 5 ③③ ラヴィアンクレール(JRA) 牡3 55 松岡正 5 1 単勝⑥1,430円 枠連複(6-7)5,160円 馬連複(6-8)8,900円 馬連単(6-8)16,950円 3連複(3-6-8)2,770円 3連単(6-8-3)64,160円	
	10.5.4 園田 1870m 晴・良	②② バーディーバーディ(JRA) 牡3 55 松岡正 1.59.6 1人 ⑧⑩ サンライズフォリア(JRA) 牡3 55 福永祐 5 3 ③③ フィオーレハーバー(兵庫) 牡3 55 木村健 4 6 単勝②130円 枠連複(2-8)400円 馬連複(2-11)430円 馬連単(2-11)530円 3連複(2-3-11)2,420円 3連単(2-11-3)4,900円	

第25回 かしわ記念 Jpn I 5月6日(祝・月) 船橋 1600m 4歳以上 1着賞金 6000万円 フルゲート14頭	12.5.2 船橋 1600m 雨・重	5 ⑦ エスポワールシチー (JRA) 牡7 57 佐藤哲 1,36.5 3人 5 ⑥ フリオーン (船橋) 牡8 57 戸崎圭 2 1/2 1 4 ④ テスタマッタ (JRA) 牡6 57 岩田康 2 2	●時計次第で地方馬にもチャンス 過去10年の優勝馬の所属別は、JRA7頭、地方馬は地元船橋所属馬3頭(04年ナイキアディライト、06年アジュディミツオー、11年フリオーン)。これら船橋勢の3勝はいずれも勝ちタイムが1分38秒以上。時計が掛かる馬場状態であれば、地方所属馬にも勝つチャンスが出てくる。ちなみに09年、10年、昨年と3度このレースを制しているエスポワールシチーの勝ちタイムはいずれも1分37秒を切っていた。また、過去10年で1番人気馬が【3.3.1.3】。近7年はいずれも3着以内に入っている。また近5年では3着以内馬がすべて5番人気以内と比較的平穏な決着が続いている。
	11.5.5 船橋 1600m 曇・稍重	7 ⑪ フリオーン (船橋) 牡7 57 戸崎圭 1,38.2 2人 8 ⑫ ラヴェリータ (JRA) 牝5 55 武豊 3/4 5 7 ⑩ エスポワールシチー (JRA) 牡6 57 佐藤哲 1 1/2 1	単勝① 240円 枠連複(7-8)1,040円 馬連複(11-12)2,500円 枠連単(7-8)1,110円 馬連単(11-12)3,580円 3連複(10-11-12)380円 3連単(11-12-10)6,150円
	10.5.5 船橋 1600m 晴・良	7 ⑫ エスポワールシチー (JRA) 牡5 57 佐藤哲 1,36.8 1人 5 ⑦ フリオーン (船橋) 牡6 57 戸崎圭 1 1/2 5 7 ⑪ アドマイヤスバル (JRA) 牡7 57 勝浦正 4 4	単勝② 110円 枠連複(5-7)1,410円 馬連複(7-12)1,820円 枠連単(7-5)2,060円 馬連単(12-7)1,970円 3連複(7-11-12)5,400円 3連単(12-7-11)12,650円

第17回 さきたま杯 Jpn II 5月29日(水) 浦和 1400m 4歳以上 1着賞金 3100万円 フルゲート12頭	12.5.30 浦和 1400m 曇・良	5 ⑥ セイブルムズン (JRA) 牡6 56 岩田康 1,25.8 1人 5 ⑤ ナイキマドリッド (船橋) 牡6 57 川島正 8 5 4 ④ トウショウカズン (JRA) 牡5 56 内田博 クビ 2	●頭は堅く、相手探しに注意 過去10年の優勝馬は04年ロッキアアピール以外はすべて1~2番人気という結果。ノボトゥルー、メイショウトラ、スマートファルコンといったGI(JpnI)級の存在もあり、堅い決着となっている。一方、2着には5~7番人気あたりまで食い込んでおり、相手探しに注意を払いたい。近年は東京スプリントが好ステップ。昨年2着のナイキマドリッドは同レース5着。11年2着のジーエスライカーは同レースで勝ち馬から0.3秒差の4着。一応、ダートグレードでメドを立てていた。1400mが得意な馬であれば問題ないが、1600mよりも1200mに適性があるスピードタイプに注目。
	11.6.1 浦和 1400m 曇・良	8 ⑪ ナイキマドリッド (船橋) 牡5 56 戸崎圭 1,26.0 2人 5 ⑤ ジーエスライカー (大井) 牡4 56 坂井英 1 1/2 6 7 ⑩ スーニ (JRA) 牡5 58 川田将 アタマ 8	単勝① 690円 枠連複(5-8)3,010円 馬連複(5-11)3,790円 枠連単(8-5)5,020円 馬連単(11-5)6,510円 3連複(5-10-11)22,300円 3連単(11-5-10)107,710円
	10.5.26 浦和 1400m 曇・稍重	7 ⑨ スマートファルコン (JRA) 牡5 58 岩田康 1,26.2 1人 5 ⑥ スーニ (JRA) 牡4 59 川田将 4 2 8 ③ ノースダンデー (船橋) 牡5 56 左海誠 アタマ 7	単勝② 130円 枠連複(5-7)120円 馬連複(6-9)120円 枠連単(7-5)170円 馬連単(9-6)180円 3連複(3-6-9)750円 3連単(9-6-3)1,280円

第49回 関東オークス Jpn II 6月12日(水) 川崎 2100m 3歳牝馬 1着賞金 3200万円 フルゲート14頭	12.6.13 川崎 2100m 曇・不良	8 ④ アスカリーブル (船橋) 牝3 54 今野忠 2,14.1 3人 6 ⑩ サトノジョリー (JRA) 牝3 54 C.ウリアムズ 1 1/2 2 4 ⑥ シラヤマヒメ (大井) 牝3 54 戸崎圭 3 8	●難解な3歳牝馬頂上決戦 3歳牝馬ダートの頂上決戦という位置づけだが、年によってレベルの差が激しく、予想も難しい。近年の勝ち馬でその後も活躍したのはラヴェリータ、ユキチャン、トーセンジョウオーぐらい。同馬たちも当時、図抜けた存在ではなかった。ラヴェリータは前走昇電ステークスで1着。ダートのオープンをしっかり勝ちつければ話は早い。実際には500万クラスを勝つていけばここで通用する。また、中距離実績も気にしなくてよい。芝の実績馬でも侮れない。地元南関東所属は基本的に東京プリンセス賞好走馬に可能性がある。だが、こちらも年によって事情が違うので取捨は難解。
	11.6.15 川崎 2100m 曇・稍重	1 ① カラフルデイズ (JRA) 牝3 54 岩田康 2,15.9 1人 8 ⑬ ピュアオパール (JRA) 牝3 54 吉田豊 クビ 5 4 ⑥ マニエリスム (船橋) 牝3 54 戸崎圭 3 2	単勝① 320円 枠連複(1-8)1,130円 馬連複(1-13)2,000円 枠連単(1-8)1,860円 馬連単(1-13)3,490円 3連複(1-6-13)2,290円 3連単(1-13-6)15,860円
	10.6.16 川崎 2100m 晴・重	7 ⑪ シンメイフジ (JRA) 牝3 54 内田博 2,13.1 1人 5 ⑧ ハーミア (大井) 牝3 54 今野忠 1 1/2 4 8 ④ ギンガセブン (船橋) 牝3 54 本橋孝 クビ 10	単勝② 320円 枠連複(5-7)750円 馬連複(8-11)2,200円 枠連単(7-5)1,340円 馬連単(11-8)2,820円 3連複(4-8-11)40,630円 3連単(11-8-4)108,860円

第17回 北海道スプリントカップ Jpn III 6月13日(木) 門別 1200m 3歳以上 1着賞金 2200万円 フルゲート16頭	12.6.14 門別 1200m 晴・良	7 ⑩ セレスハント (JRA) 牡7 57 岩田康 1,11.6 3人 2 ② タイセイレジエント (JRA) 牡5 56 内田博 2 1/2 2 9 ⑨ トウショウカズン (JRA) 牡5 56 川田将 1 1/2 1	●JRA勢が12連勝中 道内で施行場所がコロコロ変わっているが、JRA勢の独壇場。地方馬の優勝は00年オースミダイナー以降途絶えており、目下JRAの馬が12連勝中。この間、優勝馬はすべて3番人気以内。上位人気はJRA勢で固められてしまう状況なので、当然と言うべき結果か。短距離戦にありがちな紛れがあまりない。中央のオープン特別・短距離戦、ダートグレードで実績がある馬を素直に信頼するべきだ。1400mまでこなせるタイプよりも、1200m以下がベストという生粋のスプリンターの方が強い。前走1400mで惜敗し、距離短縮がプラス材料と思える馬を大きく狙ってみたい。
	11.6.16 門別 1200m 晴・良	1 ① マルカフリート (JRA) 牡5 56 福永祐 1,11.5 3人 8 ⑬ ヤサカファイ (大井) 牡5 56 石崎駿 1/2 2 6 ⑧ ミリオンディスク (JRA) 牡7 57 蛸名正 3 1	単勝① 440円 枠連複(1-8)650円 馬連複(1-13)860円 馬連単(1-13)1,660円 3連複(1-8-13)220円 3連単(1-13-8)2,450円
	10.6.17 門別 1200m 曇・稍重	2 ② ミリオンディスク (JRA) 牡6 57 蛸名正 R1.09.6 1人 4 ④ ガプリン (JRA) 牡8 56 C.ウリアムズ 4 3 8 ③ ラブミーチャ (笠松) 牝3 51 五十冬 2 2	単勝② 180円 枠連複(2-3)170円 馬連複(2-4)360円 馬連単(2-4)570円 3連複(2-3-4)450円 3連単(2-4-3)2,000円

第36回 帝王賞 Jpn I 6月26日(水) 大井 2000m 4歳以上 1着賞金 6000万円 フルゲート16頭	12.6.27 大井 2000m 晴・良	5 ⑦ ゴルトブリッツ (JRA) 牡5 57 川田将 2,03.0 2人 8 ⑬ エスポワールシチー (JRA) 牡7 57 佐藤哲 3 1/2 1 6 ⑧ テスタマッタ (JRA) 牡6 57 岩田康 クビ 3	●実績馬よりも勢い! トップホースのピークが芝に比べて長いダート界だが、GI(JpnI)ともなると勝ち続けるのは容易ではない。単純に年齢だけで考えてはいけませんが、近年の最強馬であるカネヒキリは8歳時のこのレースは2着。4~5歳時にダートGI(JpnI)で5連勝したエスポワールシチーは近2年、2着に終わっている。以前はGI(JpnI)の好走実績が重要で、特に大井2000mを速い時計で走る能力が大事だった。今もそれは変わらないが、昨年優勝のゴルトブリッツは上がり馬。11年優勝のスマートファルコンも連勝中の身であり、その時に一番勢いがある馬に注目すべきかもしれない。
	11.6.29 大井 2000m 晴・良	6 ⑥ スマートファルコン (JRA) 牡6 57 武豊 2,01.1 1人 8 ⑬ エスポワールシチー (JRA) 牡6 57 佐藤哲 9 2 1 ① パーデバディ (JRA) 牡4 57 松岡正 1 1/4 3	単勝⑥ 120円 枠連複(6-8)140円 馬連複(6-11)140円 枠連単(6-8)180円 馬連単(6-11)190円 3連複(1-6-11)150円 3連単(6-11-1)290円
	10.6.30 大井 2000m 曇・稍重	8 ④ フリオーン (船橋) 牡6 57 戸崎圭 2,03.4 5人 8 ⑭ カネヒキリ (JRA) 牡8 57 横山典 2 1/2 4 8 ⑤ ポンペリレコード (大井) 牡8 57 的場文 アタマ 9	単勝④ 630円 枠連複(3-8)1,380円 馬連複(4-14)2,540円 枠連単(3-8)2,860円 馬連単(4-14)5,010円 3連複(4-5-14)39,210円 3連単(4-14-5)161,830円

編集部が選ぶ

MVP

阿部龍騎士
(北海道)

阿部龍騎士(角川秀樹厩舎)が地方競馬の年間表彰「NARグランプリ2012」の優秀新人騎手賞を受賞。冬季休催があり、年間80日(12年)という少ない開催日数ながら、この年52勝をマーク。ホッカイドウ競馬所属として初の優秀新人賞受賞という快挙となりました。4月25日にデビューすると、その翌日には早くも初勝利。8月に重賞初騎乗、9月にはJRAで騎乗、10月25日のエーデルワイス賞JpnIIIでは11番人気のピッチシフターを2着に導きました。2年目の今シーズン、さらなる飛躍が期待されるジョッキーです。

写真●編集部



ジョッキーインタビュー

取材・文●浅野靖典

ばんえい競馬は平地競馬に比べて騎手の技量が結果につながる割合が高いという面がある。となると、頼りになるのは経験豊かなベテランジョッキー。そのひとりである安部憲二騎手は、騎手会副会長としてばんえい競馬を盛り上げる役割も担っている。

安部騎手は2012年12月2日にフジテレビ/関西テレビ系列で放映された『ほこ×たて』で、ばんえい競馬の威信をかけて「絶対に滑らない最強のゴムシート」と戦った。

対戦の話があって、出す馬はテンマデトドケ(服部義幸厩舎)に決まったんですが、その主戦騎手の長澤(幸太)くんが「テレビだと緊張してしまう」と言い出して、それで関係者全体で話し合った結果、僕が手綱を取るようになったんです。全国放送ですから、なんとしてもアピールしなきゃと思ったので、どんなパフォーマンスができるかという問い合わせには、いろいろ提案しましたよ。そのひとつが綱引き。相撲部やら柔道部やらアメフト部の人が来て対戦しました。放送上ではテンマデトドケが圧勝していますが、じつは1回負けているんです。馬って、体が前に進むようにできているから、ふっと力を抜いたときに後ろに引っ張られると対応できないんです。

そういった経緯がありつつも収録は進み、本番の勝負では快勝となった。

ソリが軽すぎるとゴムシートに乗せたその前部が浮き上がってしまうので、荷物と合わせた総重量は800kgに設定しました。それでもまあ勝てるかな、とは思っていただけけどね(笑)。ばん馬のすごさを宣伝することができてよかったです。

テレビ収録が初のコンビながら好結果。ばんえい競馬では平地以上に人と馬とが呼吸を合わせることが重要だ。

いちばんの基本はまっすぐ進ませること。次の基本は負荷をかけるメリハリですね。叩く、すかす、しゃくる。第2障害を降りてからの5m、10mの間に、その3つのうち、その日のその馬はどれがいちば



北見記念ではギンガリュウセイを連覇に導いた
写真●ばんえい十勝

ん反応がいいのか判断するんです。「すかす」は手綱をゆるめる動作。「しゃくる」は、荷物を曳いているとだんだん頭が下がってきますから、その頭を起こす動作ですね。馬は気持ちで頑張りますから、それを感じてやらないと。あとはハミ。ハンドルにもアクセルにもブレーキにもなりますから、正しいハミ遣いができるかどうかで、100の能力が20にも120にもなるんです。

ばんえい競馬において、そういった技術を習得するには、たくさんの経験が必要だ。

ばんえい競馬は親類関係などの絆がとても深いんですが、僕はそれを持っていませんでした。それもあって、減量がなくなってから2年くらいは、厩務員として担当している馬でレースに出るのが大半。だから何かきっかけを作ろうと考えましたよ。それで行き着いたのが、人前に多く出ること。用もないのに調教コースに行つて、いろいろな人と話しました。そういったなかで、だんだん結果が出てきたように思います。あと、ばんえい競馬はその馬のことを知らない、というところがあります。だから絶えずレースVTRを見て、現役馬を全て覚ええました。今でも調教中に見える馬とか、その名前などがわかりますよ。

手綱を取る役目がいつ来てもいいように準備する。それが「テン乗りの安部」という異名につながっているのかもしれない。

勘はよく当たるほうかな、とは思っていますけれどね。でもそれが必要なことで、第2障害を越えさせるための技術は、瞬間芸のようなものだと思っているんです。能力的に抜けているわけではない馬を、ロスなく上げさせるためにはどうすればいいのか。第2障害に挑むとき、馬は前傾姿勢になりますから、ヒザをつく可能性が高くなるんですよ。そうなる手前のギリギリのところで手綱を一気に引っ張って体を起こすんです。そのタイミングの見極めが、瞬間芸という意味ですね。自分としては、第2障害に自信を持っているんですよ。

宮城県北部出身の安部騎手が北海道に來てから30年が経った。そのなかで、調教方法も少しずつ変わってきているらしい。

馬の背中に乗って運動させることが減りましたね。以前は朝にソリを曳いて、夕方は乗り運動でした。競馬場の平地コースで競走したこともありますよ。でも乗り運動は、馬を御す上で重要なことだと思うんですよ。要は人間も馬も慣れなんです、人が乗らない、だから馬も慣れないという流れになってしまっている気がしますね。

安部憲二(ばんえい)

あべ けんじ



1967年5月3日生まれ おうし座 B型
宮城県出身 岩本利春厩舎
初騎乗/1993年4月17日
通算成績/11,791戦1,125勝
重賞勝ち鞍/北見記念(2回)、旭王冠賞、ばんえいグランプリ、ばんえいダービー、ばんえいオークス、ばんえい菊花賞、ばんえい大賞典、イレネー記念、チャンピオンカップなど22勝
服色/胴白・緑一本輪、そで白緑縦じま
※2013年2月28日現在

何しろ相手は強大なパワーの持ち主。信頼関係を築かないと人間が危ない。

去年(2012年)の夏、馬に蹴られてしまいました。そのときは馬場入場時にトラブルがあって、それでもスタート地点に着けたことで気が緩んだんでしょうね。いつも通り、ソリの横でレース前の準備をしていたその場所が、普段よりすごく前。そうしたらいきなり後ろ脚が飛んできたんです。瞬間的に防御の構えをとりましたが、左手の指が裂傷、右手の甲の軟骨が変形してしまいました。

人と馬が寝食をともにしてきたばんえい競馬。そこで安部騎手が重ねてきた勝利は1100を超えた。2012年はギンガリュウセイとのコンビで重賞を2つ勝利している。

帯広記念(2013年1月2日)は2着でしたが(優勝馬カネサブブラック)、あれは悔いが残りました。直前に出走を回避するかもという話を聞いていたので、第2障害で馬に無理をさせていいのか葛藤があったんです。でも馬の様子を確認すると大丈夫そう。それで仕掛けたら、ふた腰で越えてくれました。でも、僕はその気持ちのロスがなかったら、勝てたかもしれないですよ。だからこんどは大きいレースで、強い馬を負かしたいと思っているんです。

「考える時間は長いけれど、判断は一瞬。そして少しのロスの積み重ねが大きな差になってしまう」という難しさがばんえい競馬にはある。馬は大柄でダイナミックだが、サラブレッドと同様に繊細で敏感なのも特徴だそう。だから騎手にもそういった感性が求められるとのこと。力任せに進めばいい、というわけではないのは平地競馬と同じ。スタートからゴールまでの間に機微が詰まっている、世界で唯一の奥深い競馬である。



競馬場の引越し

かつては岩見沢、旭川、北見そして帯広を巡業して回るというスタイルで実施されていたばんえい競馬。しかし2007年度からは、帯広競馬場だけで行われることになった。それに伴って、不要となったのが「引越し」という作業だ。

「短いときには3週間で移動、なんてこともあるわけだから、大型家電なんて買えませんよ」と、安部憲二騎手。「サーカス団みたいですね。でも厩舎全体が一気に移動するのではなくて、最終週に出走しない馬は早めに移動させるとか、それぞれで工夫していました。競馬場が変わったその初戦だけは勝つ、という馬もいましたね」

コース形態もそれぞれに違っていった。岩見沢は第2障害の角度が急で、パワーが必要な重い砂質。旭川は4つの競馬場で唯一、レース中は厩舎地区に背を向ける形。北見は第2障害からゴールまでの間が上り坂。帯広は第2障害後からゴールまでの距離が短く、障害の巧拙が勝敗のポイント、などの特徴がある。

「練習用のソリは各厩舎に15個から20個くらいありますから、それをトラックに重ねて積みます。そして馬を繋いでおく施設を分解して、その丸太を載せて、余ったところに家財道具。馬もトラックで移動ですよ。正面に対して斜めに立たせて、馬と馬との間に仕切りを作って」

かつては大半の厩舎が大型のトラックを所有していたそうだが、今はその姿も少なくなった。

引越しをするのは競馬を運営する側も同様だ。

「引越しは大変でしたけれど、楽しいという面もあったような気がしますね」と話してくれたのは、長きにわたってばんえい競馬の実務に携わっている古館整さんだ。

「昔は『馬輸送手当て』というのもありました。以前は競馬開催となると、全道からお客さんが来ましたし、地元の人もその時にしか見られないからワットと詰めかけてきましたね。場間場外が整備されていない時代は特に」

運営側もまた厩舎関係者と同じように道内4箇所を転々としていたわけだが、動かさないものもなかにはあった。

「ゲートは各競馬場に据え置く形でした。でも残したのは骨組みだけ。扉は外して持っていきましたよ」

こちらは運送業者に頼んでの移動が主だったとのこと。それでもソリに積載する鉄板を筆頭に、大きくて重いものがいっぱいある。開催競馬場が変わるたびに解体して設営して、というのはけっこう手間がかかる作業だ。

そのなかには、写真判定の機械も含まれている。ゴール地点の横にそびえたつ審判塔からゴール地点を判定員が見下ろして着順を決定するのだが、目視ではわからないほど際どい場合は、平地競馬と同じシステムの判定写真を即座に現像して、それを上空に渡したロープ伝いに裁決委員に送って着順の最終判定が行われている。ただし、それもあと2年ほどで見られなくなるらしい。判定写真のデジタル化が予定されているのだそうだ。

「デジタル化はそこに不正が入る余地がうまれるという点で、日本ではなかなか進まないようですね。でもばんえい競馬自体、これまでの歴史は公正を確保するための歴史でもあったんですよ」

昭和22年に公営競技としてのばんえい競馬が始まった当時は、スタートからゴールまでの間に転回地点があるU字型コース。さらに今は違ってコース内のどこを通過してもいいことになっていた。となると、外枠の馬は圧倒的に不利。さらにどの馬も最短距離で行こうとするからソリとソ



現在では厩舎が所有するトラックも少なくなった

リの接触事故も多発した。それを解消するために、幅1.8mの直線セパレートコースで行われるようになった。

また、馬が曳くソリにも変遷の歴史が。当初は木製で長さもまちまちだったが、ソリの後端がゴール地点を通過し終えた順位で勝敗が決まるルール上では、ソリを短くする改造が横行。それを公平にするために、鉄パイプ製のソリを主催者側が用意する方式に変更となった。しかし鉄パイプのなかにコンクリートを流し込むという不正が発生。そういったことを受けて、現在のH型鋼によるソリに替わったのだ。

「いわば現在のばんえい競馬は、洗練され尽くした完成形ともいえるわけですね。でも、これからの競馬をどう進めていくか、改めて考えるべき時期だと思っています。引越しがなくなったことで、コースのバリエーションもなくなってしまいました。だからこれから、どうやってお客様にばんえい競馬を見せていくか、ということがテーマになりますね。数年前から始めたスピードスター賞（重量を軽くしてパワーよりも速さを競う）もそのひとつですし、今後は距離を短くしてみるとか、もうひとつコースを造るとか、いろいろなアイデアを検討していくことになると思います」

季節のお祭りに付随する演し物から始まったばんえい競馬は、やがて公営競技として行われるようになり、今は帯広市の観光資源として多くの人々に認知されるようになった。その歴史はこれからも続く。そしてまだまだ変化を続けていくことになるのだろう。

帯広競馬場イチオシグルメ

帯広の名物といえば「豚丼」が名高いが、「牛トロ丼」も地元グルメのひとつ。温かいごはんの上にフレーク状にした生の牛肉を載せると、その脂がごはんの熱でだんだん溶けていく……。熱烈なファンは多いそうだが、厳選された素材は大量生産できないらしく、隠れた名物となっているようだ。そんなメニューが、帯広競馬場の敷地にある「とかちむら・キッチン」内の店舗「ビストロ コムニ」に用意されてい

るのだからサプライズ。和風と洋風と選べるなかから、今回は粉チーズがアクセントの洋風してみた。さっそく醤油風味のタレを全面にかけて、軽く攪拌してから口に運ぶと、牛肉がとろける舌ざわりに自分自身もとろけそう。今や観光資源ともなっているばんえい競馬とともに、古くから十勝地方に根付いている料理が一举に楽しめるのだから、これは両方とも堪能しないともったいない!

牛トロ丼セット(1000円)



仲谷光太郎の 重賞狙い撃ち

なかやこうたろう●1967年生、株式会社レイトバスターの代表。365日、中央・地方で資金を運用する馬券生活者。
<http://www.ratebuster.co.jp/>

ばんえい競馬のソリは、馬場の砂が水分を含むと滑りやすくなり速いタイムが出るため、馬場状態は平地の競馬のように良・稍重・重・不良ではなく、馬場水分量が発表されます。

セパレートコースとはいえ、他馬を気にしたり、他馬のソリが走行の邪魔になったりすることから、基本的に左右に馬がいない両端の枠が有利になります。しかし砂の入れ替えによる馬場整備には注意が必要です。時期によっては特定の馬番がまったく勝てなくなるようなこともあります。

■帯広競馬場 馬番別勝率・連対率・3着内率

馬番	勝率(%)	連対率(%)	3着内率(%)
1	11.0	21.0	31.4
2	10.7	21.6	32.4
3	9.8	19.6	30.1
4	10.3	20.8	31.3
5	9.8	20.0	30.2
6	10.3	21.1	31.8
7	10.2	20.7	31.6
8	11.1	22.7	33.2
9	10.5	21.1	32.2
10	12.7	23.4	32.9

(98.1.1. ~ 12.9.30.)

4月28日(日) ばんえい十勝オッズパーク杯 4歳以上

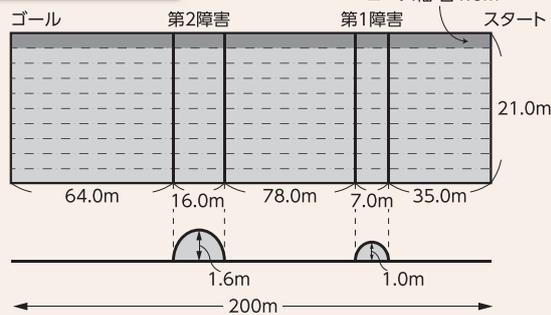
新年度最初に行われる重賞競走として2007年度に新設されました。この時期には他に古馬による重賞がないため、第1回から第3回までカネサブラックが3連覇するなど、このレースを目標に仕上げてくるような馬が多いレースです。

優勝馬はすべて4番人気以内で、有力馬が万全の仕上げで出走してくるため、人気通りの決着となる傾向があります。また、



昨年の柏林賞はフジダイビクトリーが制した
写真●ばんえい十勝

■帯広競馬場



ばんえい競馬は、馬体重1トン前後もあるばん馬が、200mのセパレートコースで最高1トンもの重量物を載せたソリを曳いて競う、世界で唯一の競馬です。コースには、高さ約1mの第1障害と約1.6mの第2障害があり、第2障害を早く越えられるかどうか勝負の大きな鍵を握るため、レース中にいったん馬を止めて息を整えさせるなど、ばんえい騎手には独自のテクニックがあります。また、ばんえい競馬では荷物を運びさるという考えからソリの最後尾がゴールラインを通過した瞬間がゴールになります。

優勝馬の前走はすべて2番人気以内でかつ3着以内であることが必須条件になります。特にばんえい記念で連対した馬は過去2回優勝していますので注目する必要があります。

6月23日(日) 柏林賞

4歳

柏林(はくりん)賞は、4歳馬による重賞競走として、2007年度に新設されたレースです。

4歳馬の限定レースであるため、ややメ

ンバーが手薄となり、前走はさまざまなレースに出走している馬が集まります。したがって各馬の直接対戦がほとんどなく、かなり予想が難しいレースと言えるでしょう。過去1番人気は2回優勝していますが、2008年には10番人気のホッカイヒカルが優勝するなど馬券は波乱傾向にあります。4番人気馬も2回優勝しており、予想に迷った時はこのくらいの人気の馬を頭にして穴予想するのがお勧めです。馬番別勝率・連対率・3着内率の表にもあるとおり、枠順的に有利な外枠に人気薄が入ったら、単純に狙ってみるのもいいでしょう。

■ばんえい十勝オッズパーク杯 過去6年の優勝馬

年	優勝馬	性齢	騎手	人気	調教師	前走
2012	ホッカイヒカル	牡8	阿部武臣	3	坂本東一	オープン決勝 3着(2人気)
2011	カネサブラック	牡9	松田道明	1	松井浩文	ばんえい記念 1着(1人気)
2010	ナカゼンスピード	牡7	藤野俊一	2	岩本利春	然別賞オープン 1着(2人気)
2009	カネサブラック	牡7	松田道明	1	松井浩文	ばんえい記念 2着(2人気)
2008	カネサブラック	牡6	松田道明	2	松井浩文	チャンピオンC 2着(1人気)
2007	カネサブラック	牡5	鈴木勝堤	4	村上慎一	スターライト特別5歳 2着(2人気)

■柏林賞 過去6年の優勝馬

年	優勝馬	性齢	騎手	人気	調教師	前走
2012	フジダイビクトリー	牡4	入澤和也	4	林 豊	B1級-2組 7着(7人気)
2011	レットダイヤ	牡4	大口泰史	3	松井浩文	B2級-1組 6着(4人気)
2010	ジャングルソング	牡4	細川弘則	4	西 弘美	A2級-1組 4着(7人気)
2009	ライデンロック	牡4	尾ヶ瀬馨	1	千葉 均	シルバーCオープン 2着(3人気)
2008	ホッカイヒカル	牡4	阿部武臣	10	高嶋紳一	300万円未満 10着(5人気)
2007	マルキシユンキ	牡4	松田道明	1	今井茂雅	クリスタル特別4歳 1着(1人気)

勝ち続けるためのワンポイントアドバイス

●苦労した走破タイムの指数化

私の予想方法は走破タイムから算出した指数を使っているのですが、ばんえい競馬にはかなり苦労をさせられました。通常の平地競走では競馬新聞の持ち時計に注目される方がいらっしゃると思いますが、ばんえい競馬ではまったく通用しません。ご存知の通りばんえい競馬には一旦馬止めて息を入れることがあること、積載量が450キロから1トンまで幅広く存在すること、馬場水分量によってまったくタイムが異なってしまうことなどが原因となります。

私は研究の結果、単純な走破タイムではなく対戦成績から導き出したモノサシに使う馬からのタイム差を出し、積載量1キロに相当するタイム差を細かく行うことで精度の高い指数化に成功しました。ここまでやらないとばんえい競馬でも勝ち続けることはできないのですが、通常そこまで予想にかかる時間がある方はあまりいないと

思いますので、誰でも簡単にできて効果がある方法をお教えしたいと思います。

●馬番の傾向をつかむ

平地とばんえいとの違いでは指数化に苦しめられましたが、逆に違いを利用すればいいのです。平地とばんえいのもうひとつの大きな違いが、競走馬が通るコースが決められていることです。これは、競走馬が100%コース状態に成績が左右されてしまうことを意味しています。例えば前半戦でまったく上位に来ていないような馬番を後半戦で軽視したり、予想に馬番の傾向を加味してあげることで単純に馬券成績を上げることができそうです。

前半戦の傾向は競馬新聞や馬柱には書いてありませんから、このファクターを入れることで他の人よりも予想の精度が1つ確実に上がります。前半戦は馬券購入資金を抑え気味で勝負し、馬場傾向が掴めた後半戦でドカンと勝負するのがばんえい競馬の必勝法となります。

ばんえい競馬所属騎手 2012年成績

氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1 鈴木恵介	762	183	98	79	24.0	36.9	22,858,500
2 藤本 匠	984	159	162	148	16.2	32.6	16,718,000
3 松田道明	879	137	116	105	15.6	28.8	17,668,000
4 大河原和雄	1001	129	97	103	12.9	22.6	13,399,000
5 西 謙一	952	125	125	108	13.1	26.3	12,199,000
6 工藤 篤	793	117	79	84	14.8	24.7	11,375,000
7 尾ヶ瀬馨	951	92	104	98	9.7	20.6	9,915,000
8 藤野俊一	568	90	73	61	15.8	28.7	10,579,500
9 大口泰史	880	84	79	92	9.5	18.5	10,060,000
10 入澤和也	784	81	81	89	10.3	20.7	8,188,000
11 島津 新	675	74	86	58	11.0	23.7	6,995,500
12 安部憲二	685	74	77	65	10.8	22.0	11,567,000
13 阿部武臣	865	66	91	108	7.6	18.2	9,213,000
14 西 将太	679	60	74	81	8.8	19.7	7,091,000
15 長澤幸太	665	53	70	79	8.0	18.5	5,649,000
16 村上 章	641	48	51	67	7.5	15.4	5,005,000
17 菊池一樹	490	46	63	63	9.4	22.2	5,171,500

氏名	騎乗回数	1着	2着	勝率(%)	氏名	出走回数	1着	2着	勝率(%)
18 赤塚健仁	396	37	46	9.3	24 舘澤直央	175	13	24	7.4
19 山本正彦	543	34	51	6.3	25 藤島隆雅	198	12	26	6.1
20 浅田達矢	477	32	46	6.7	26 中山直樹	153	12	17	7.8
21 船山蔵人	403	27	31	6.7	27 松本秀克	210	10	8	4.8
22 澁谷益久	235	26	21	11.1	28 竹ヶ原菜耶	89	4	16	4.5
23 渡来心路	179	18	28	10.1	29 井上真司	37	2	1	5.4

* 2012年1月1日～12月31日の成績。2013年2月現在の現役騎手・調教師を掲載

ばんえい競馬所属調教師 2012年成績

氏名	出走回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1 服部義幸	1311	149	151	144	11.4	22.9	15,261,000
2 村上慎一	722	103	83	85	14.3	25.8	16,971,500
3 松井浩文	669	101	85	85	15.1	27.8	16,457,000
4 皆川公二	665	95	87	84	14.3	27.4	10,596,500
5 岩本利春	728	90	101	82	12.4	26.2	8,681,500
6 金田 勇	731	82	79	80	11.2	22.0	8,155,000
7 久田 守	569	79	67	57	13.9	25.7	10,349,000
8 西 弘美	707	77	82	84	10.9	22.5	7,393,500
9 尾ヶ瀬富雄	739	70	79	79	9.5	20.2	6,643,000
10 坂本東一	759	68	76	92	9.0	19.0	8,834,000
11 岡田定一	556	68	60	66	12.2	23.0	8,176,000
12 平田義弘	553	67	69	61	12.1	24.6	6,923,000
13 西邑春夫	538	62	47	52	11.5	20.3	6,163,000
14 小北栄一	528	60	49	44	11.4	20.6	5,231,000
15 大友栄人	521	55	43	49	10.6	18.8	5,066,000
16 梶館重人	393	54	54	37	13.7	27.5	7,268,000

氏名	出走回数	1着	2着	勝率(%)	氏名	出走回数	1着	2着	勝率(%)
17 鈴木邦哉	526	54	51	10.3	25 今井茂雅	361	39	41	10.8
18 林 豊	514	51	65	9.9	26 長部幸光	413	34	46	8.2
19 中島敏博	362	50	43	13.8	27 山田勇作	356	31	37	8.7
20 谷あゆみ	287	48	38	16.7	28 三浦孝幸	308	26	29	8.4
21 小林勝二	446	44	62	9.9	29 金山明彦	278	24	22	8.6
22 田上忠夫	376	44	40	11.7	30 西 康幸	245	18	33	7.3
23 大橋和則	397	40	53	10.1	31 森 芳浩	221	18	19	8.1
24 小林長吉	467	39	42	8.4	32 辻本誠作	116	5	9	4.3

我ら競馬場のアイドル

リッキー
(帯広競馬場)

写真●ばんえい十勝



初代リッキー



二代目リッキー

額にある大きな白斑がチャームポイントで、競馬場でいつも子どもたちに囲まれている人気者。ばんえい十勝のマスコット「リッキー」は、1994年4月、当時の主催者である北海道市営競馬組合の設立5周年を記念して誕生しました。愛称は公募により、同年8月に決定され、1048通もの応募が寄せられたとのこと。現在競馬場で活躍しているリッキー(写真

右)は、実は二代目。古くなっていた初代から2008年11月24日に引き継ぎが行われました。とはいえ、その初代(写真左)も地道に活動中。北海道初夏の一大イベント・よさこいソーラン祭り(09年)や、昨年7月16日、札幌ドームで行われたプロ野球公式戦前のセレモニーなどに参加。若い者には負けられないと、ばんえい十勝のPRに励んでいます。

読者プレゼント

①安部憲二騎手直筆サイン色紙 3名様 提供：安部憲二騎手



②ばんえい十勝2013年度カレンダー 5名様 提供：ばんえい十勝

③「オッズパークグランプリ2013」クオカード 5名様 提供：オッズパーク株式会社



ご希望の方は官製はがきに、①ご希望のプレゼント名、②住所・氏名、③年齢、④Odds Park Clubを読んでものご感想、⑤Odds Parkを利用してのご感想、⑥Odds Parkへのご意見・要望を明記の上、下記まで。締切は4月19日(金)の消印有効。当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。なお、個人情報については景品の発送以外の目的では使用いたしません。

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-47-4-503 有限会社サイト OPC編集部 プレゼント係

LOTO 高懸配当ランキング (2012年12月1日～2013年2月28日)

【五重勝単勝式】

第1位	4,259,520円(1口)	1/13 水沢
第2位	3,077,540円(1口)	12/6 園田
第3位	1,659,770円(1口)	2/2 帯広

第4位	987,520円(3口)	1/17 園田
第5位	860,140円(1口)	12/20 園田
第6位	587,380円(1口)	1/15 園田
第7位	557,820円(2口)	2/24 帯広
第8位	524,110円(7口)	2/21 園田

【七重勝単勝式】

第1位	7,173,310円(3口)	2/11 帯広
-----	----------------	---------

開催日程

☆☆☆ ナイター開催時の投票開始時間 ☆☆☆
 兵庫(園田)、高知 ……………ナイター開催当日10:00 ~
 ばんえい帯広、ホッカイドウ、南関東 …ナイター開催当日12:00 ~

DG ダートグレード開催日 重賞 重賞開催日
 ☆: 薄暮取扱 ★: ナイター取扱

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
ばんえい帯広														★	★						★	★	★					★	★	★				ばんえい	
ホッカイドウ別																								★	★									ホッカイドウ	
岩手盛岡/水沢						水沢	水沢	水沢					水沢	水沢	水沢						水沢	水沢	水沢				水沢	水沢	水沢				岩手		
金沢						重賞	☆																					重賞						金沢	
笠松								重賞																重賞										笠松	
名古屋						重賞																										DG	重賞	名古屋	
兵庫園田/姫路			園田	園田	園田					園田	園田	園田						園田	園田	園田					園田	園田	園田							兵庫	
高知						★	★							★	★	重賞					★	★						★	★	重賞				高知	
佐賀														重賞							重賞	重賞	重賞											佐賀	
南関東DG			船橋								大井★																								南関東

5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
ばんえい帯広				★	★	★					★	★	★						★	★	★					★	★	★						ばんえい	
ホッカイドウ別	★		★	重賞				★	★						★	★	重賞						★	★						★	★	重賞		ホッカイドウ	
岩手盛岡/水沢				盛岡	盛岡	盛岡					盛岡	盛岡	盛岡						盛岡	盛岡	盛岡					盛岡	盛岡	盛岡						岩手	
金沢					重賞																														金沢
笠松																																			笠松
名古屋																																			名古屋
兵庫園田/姫路			園田	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田		兵庫
高知				★	★							★	★	重賞													★	★							高知
佐賀												重賞									重賞						重賞								佐賀
南関東DG							船橋																									浦和			南関東

6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
ばんえい帯広	★	★	★					★	★	★					★	★	★						★	★	★					★	★					ばんえい	
ホッカイドウ別				★	★							★	★	DG					★	★	★					★	★									ホッカイドウ	
岩手盛岡/水沢		盛岡	盛岡	盛岡				盛岡	盛岡	盛岡						水沢	水沢	水沢						水沢	水沢	水沢				水沢	水沢					岩手	
金沢																	重賞																			金沢	
笠松																																	重賞				笠松
名古屋																																					名古屋
兵庫園田/姫路							園田	園田	園田				園田	園田	園田						園田	園田	園田				園田	園田	園田							兵庫	
高知	★	★						★	★							★	★							★	★	★	重賞						★	★		高知	
佐賀																	重賞																	重賞			佐賀
南関東DG														川崎★																				大井★			南関東

※南関東地区で行われるダートグレード競走については、市中銀行会員のみ投票できます。
 ※ホッカイドウ競馬については、楽天銀行会員・すくかえる会員は投票できません。
 ※日程は変更となる場合がございますのでご注意ください。

重賞&ダートグレード日程 (2013年4月~6月)

4月	競馬場	実施日	競走名	競走条件	距離	備考
	船橋	3(水)	第17回 マリーンカップJpnⅢ	DG 3歳以上牝馬	1,600	中央・地方全国交流
	園田	4(木)	第45回 菊水賞	重賞 3歳	1,700	
	名古屋	5(金)	第53回 東海桜花賞	重賞 4歳以上	1,400	北陸・東海・近畿地区交流
	水沢	6(土)	第38回 岩手日報杯スプリングカップ	重賞 3歳	1,600	
	金沢	7(日)	第23回 スプリングカップ	重賞 4歳以上	2,000	
	笠松	8(月)	第39回 新緑賞	重賞 3歳	1,600	
	大井	10(水)	第24回 東京スプリントJpnⅢ	DG 4歳以上	1,200	中央・地方全国交流
	佐賀	13(土)	第1回 佐賀桜花賞	重賞 3歳以上	1,750	
	高知	14(日)	第29回 二十四万石賞	重賞 4歳以上	1,900	
	佐賀	19(金)	第12回 ル・プランタン賞	重賞 3歳牝馬	1,800	地方全国交流
	佐賀	20(土)	第1回 六角川賞	重賞 3歳以上	1,800	
	佐賀	21(日)	第1回 由布岳賞	重賞 3歳以上	2,000	
	笠松	23(火)	第22回 オグリキャップ記念	重賞 4歳以上	2,500	地方全国交流
	門別	24(水)	第37回 北斗盃	重賞 3歳	1,200	地方全国交流
	水沢	27(土)	第38回 赤松杯	重賞 オープン	1,600	
	帯広	28(日)	第7回 ばんえい十勝オッズパーク杯	重賞 4歳以上選抜	200	
	金沢	28(日)	第21回 北日本新聞杯	重賞 3歳	1,700	
	水沢	29(祝・月)	第13回 留守杯日高賞	重賞 3歳牝馬	1,600	地方全国交流
	名古屋	29(祝・月)	第15回 かきつばた記念JpnⅢ	DG 4歳以上	1,400	中央・地方全国交流
	高知	29(祝・月)	第4回 福永洋一記念	重賞 4歳以上	1,600	
	名古屋	30(火)	第14回 尾張名古屋杯	重賞 クラス混合	1,600	
5月	名古屋	2(木)	第52回 駿蹄賞	重賞 3歳	1,800	
	園田	2(木)	第14回 兵庫チャンピオンシップJpnⅡ	DG 3歳	1,870	中央・地方全国交流
	門別	3(祝・金)	第3回 コスモバルク記念	重賞 3歳以上	1,800	地方全国交流
	名古屋	3(祝・金)	第19回 東海クイーンカップ	重賞 3歳牝馬	1,600	地方全国交流
	園田	3(祝・金)	第49回 兵庫大賞典	重賞 4歳以上	1,870	
	盛岡	4(祝・土)	第26回 やまびこ賞	重賞 3歳	1,800	
	金沢	5(祝・日)	第61回 北國王冠	重賞 4歳以上	2,600	
	船橋	6(振・月)	第25回 かしわ記念JpnⅠ	DG 4歳以上	1,600	中央・地方全国交流
	佐賀	11(土)	第1回 佐賀皐月賞	重賞 3歳以上	1,750	
	盛岡	12(日)	第38回 シアンモア記念	重賞 オープン	1,600	地方全国交流
	高知	12(日)	第17回 黒潮皐月賞	重賞 3歳	1,400	
	門別	16(木)	第13回 エトワール賞	重賞 3歳以上	1,200	地方全国交流
	園田	16(木)	第51回 のじぎく賞	重賞 3歳牝馬	1,700	地方全国交流
	佐賀	18(土)	第1回 阿蘇山賞	重賞 3歳以上	1,750	
	盛岡	19(日)	第18回 はまなす賞	重賞 3歳	芝1,600	
	佐賀	25(土)	第1回 初夏賞	重賞 3歳以上	1,400	
	盛岡	26(日)	第14回 あすなろ賞	重賞 オープン	1,800	
浦和	29(水)	第17回 さきたま杯JpnⅡ	DG 4歳以上	1,400	中央・地方全国交流	
門別	30(木)	第10回 星雲賞	重賞 3歳以上	2,000	地方全国交流	
佐賀	31(金)	第55回 九州ダービー栄城賞	重賞 3歳	2,000	四国・九州地区交流	
6月	佐賀	2(日)	第1回 九千部山賞	重賞 3歳以上	1,400	
	盛岡	3(月)	第33回 岩手ダービーダイヤモンドカップ	重賞 3歳	2,000	
	門別	4(火)	第41回 北海優駿(ダービー)	重賞 3歳	2,000	地方全国交流
	園田	6(木)	第14回 兵庫ダービー	重賞 3歳	1,870	
	名古屋	7(金)	第43回 東海ダービー	重賞 3歳	1,900	北陸・東海地区交流
	盛岡	8(土)	第16回 かきつばた賞	重賞 オープン	芝2,400	
	盛岡	9(日)	第39回 早池峰賞	重賞 オープン	1,200	
	川崎	12(水)	第49回 関東オークスJpnⅡ	DG 3歳牝馬	2,100	中央・地方全国交流
	門別	13(木)	第17回 北海道スプリントカップJpnⅢ	DG 3歳以上	1,200	中央・地方全国交流
	佐賀	15(土)	第1回 水無月賞	重賞 3歳以上	1,400	
	帯広	16(日)	第44回 旭川記念	重賞 3歳以上	200	
	金沢	16(日)	第56回 百万石賞	重賞 3歳以上	2,300	
	園田	20(木)	第3回 園田FCスプリント	重賞 3歳以上	820	近畿・四国・九州地区交流
	名古屋	21(金)	第3回 名古屋でら馬スプリント	重賞 3歳以上	800	北陸・東海地区交流
	佐賀	22(土)	第1回 夏至賞	重賞 3歳以上	1,400	
	帯広	23(日)	第7回 柏林賞	重賞 4歳	200	
	水沢	23(日)	第41回 一條記念みちのく大賞典	重賞 オープン	2,000	
高知	23(日)	黒潮ダービー 第41回 高知優駿	重賞 3歳	1,900		
笠松	25(火)	第37回 クイーンカップ	重賞 3歳牝馬	1,600	北陸・東海・近畿地区交流	
大井	26(水)	第36回 帝王賞JpnⅠ	DG 4歳以上	2,000	中央・地方全国交流	
佐賀	29(土)	第1回 遠賀川賞	重賞 3歳以上	1,400		
水沢	30(日)	第37回 ウイナーカップ	重賞 3歳	1,400		

※開催内容が変更となる場合がございますのでご注意ください。

世界にたったひとつ…

ばんばが走る

超ド迫力の粘戦



二〇一三年四月二十八日(日)

ばんえい十勝オッズパーク杯開催

(四歳以上平成二十四年度収得賞金順)

◆キャンペーン開催

(詳細はオッズパークホームページで四月下旬発表予定)

●オッズパークで投票できる勝馬投票券

すべてのレースに投票できます (ホッカイドウ競馬については、楽天銀行会員・すくかえーる会員は投票できません)

競馬場	場番号	最大出走頭数	単勝(単)	複勝(複)	連勝複式				連勝単式		三連勝		重勝式		投票方式				レース実況	
					枠番 枠順	馬番		枠番 枠順	馬番 馬単	三連 単	三連 複	セレクト 5	セレクト 7	電話 投票 ARS	インターネット投票		携 帯 投 票			
						普通 (馬単)	拡大 (ワイド)								オ ッ ズ パ ー ク 投 票	ク ラ シ ッ ク 投 票				
ばんえい帯広	03	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-073(帯広市)
ホッカイドウ門別	06	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-234(札幌市)
盛岡	11	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-335(盛岡開催)
水沢	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-336(水沢開催)
金沢	41	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-997-553(金沢市) 076-257-7711
笠松	42	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-001(笠松町)
名古屋	43	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-711(名古屋市)
園田	51	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-996-200(園田開催)(尼崎市)
姫路	52	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-997-200(姫路開催)(姫路市)
高知	55	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-998-991(高知市)
佐賀	61	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-999-211(鳥栖市)

※販売賭式は変更になる場合がございます。 ※重勝式は、インターネット投票(クラシック投票は除く)のみ投票できます。

ダートグレード競走のみ投票することができます (市中銀行会員のみ投票できます)

浦和	31	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-993-400 (東京03エリア)
船橋	32	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
大井	33	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
川崎	34	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

オッズパーク
サポートセンター

電話 0570-006889 (ナビダイヤル) / 03-6274-1698 FAX 098-851-0988
受付時間 10:00~17:30(ナイター開催日は21:00まで) ※施設点検日およびメンテナンス日は休業

インターネット投票

パソコン <http://www.oddspark.com/>
携帯 <http://m.oddspark.com/>
スマートフォン <https://sp.oddspark.com/>

電話投票

0570-011100 (ナビダイヤル)
03-6833-0111 (東京)

※投票はどちらの投票用電話番号でもご利用になれます。

レース結果案内(全主催者共通)

0570-011555 (ナビダイヤル)
03-6748-0100
03-6748-0101

※番号をよくご確認のうえ、お間違のないようお願いいたします。

※「0180」「0570」で始まる電話番号は、一部の携帯電話・PHSからはご利用になれません。また、NTT以外の電話会社と契約されている場合はご利用いただけません。

※「0180」で始まる電話番号は(固定電話)音源所在地までの一般ダイヤル通話料(携帯電話)全国一律14秒10円(3分130円)がかかりますのでご注意ください。

※ナビダイヤル(「0570」で始まる電話番号)の通常電話からの通話料金は、全国一律で一般電話からは1分10円、携帯電話からは20秒10円です。